

1. 科目名 (単位 数)	異文化コミュニケーション教育演習 (2単位)		3. 科目番号	EIJP3171						
2. 授業担当教員	大橋 真由美									
4. 授業形態	講義、グループワーク、ディスカッション		5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・ 他科目との関係	「異文化コミュニケーション教育」を履修していることが望ましい。									
7. 講義概要	<p>異文化コミュニケーションの教育の一つに、異文化トレーニングがある。異文化トレーニングは主に知識学習と体験学習に大別されるが、講義では知識学習としてトレーニングの種類や内容、効果など認知的側面を扱い、個人による作業も取り入れていく。</p> <p>実践では体験学習としてクラスで実施可能なペアワークやグループワークなどを取り入れながら、異文化コミュニケーションの情動や行動の側面についても訓練していく。また、トレーニングの実践後にはディブリーフィングやディスカッションなども実施し、ルールの違いや行動の意味などについて考えていく。</p> <p>クラスのサイズによってトレーニング内容を調整しながら実施していく。</p>									
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未知の環境での生活やストレスとコミュニケーションに先立ち、擬似的に体験したり能動的に行動したりする訓練を通して、経験的知識を習得する。</li> <li>2. 擬似異文化の社会的相互作用や人間関係の調整における情動を体感し、自己理解や成長を図り、説明できるようになる。</li> <li>3. トレーニングを通して、問題の早期認識や判断、対応する力に結び付けできるようになる。</li> </ol>									
9. アサインメント (宿題) 及びレポ ート課題	<p>「異文化コミュニケーション」において各自の経験を通し、1. 問題所在を把握、3. 状況を分析、3. 問題解決のための効果的なコミュニケーション方法を考える。</p> <p>レポートについては、授業時に随時テーマについて説明する。</p>									
10. 教科書・参考 書・教材	<p>【教科書】 適宜、授業内で紹介する。</p> <p>【参考書】 池田理知子・埴幸枝編著『グローバル社会における異文化コミュニケーション 身近な「異」から考える』三修社、2019</p> <p>石井敏・久米昭元・長谷川典子・桜木俊行・石黒武人著『はじめて学ぶ異文化コミュニケーション』有斐閣選書、2013 ※適宜、授業内で紹介する。</p>									
11. 成績評価の規 準と評定の方法	<p>○成績評価の規準(学習目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未知の環境での生活やストレスとコミュニケーションに先立ち、擬似的に体験したり能動的に行動したりする訓練を通して、経験的知識を習得できたか。</li> <li>2. 擬似異文化の社会的相互作用や人間関係の調整における情動を体感し、自己理解や成長を図り、説明できたか。</li> <li>3. トレーニングを通して、問題の早期認識や判断、対応する力に結び付けできたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>以下の点を総合的に評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>3. 試験・レポート</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。</p>				1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度	総合点の 40%	2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度	総合点の 40%	3. 試験・レポート	総合点の 20%
1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度	総合点の 40%									
2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度	総合点の 40%									
3. 試験・レポート	総合点の 20%									
12. 受講生への メッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. シラバスを熟読し、講義の学習目標、成績評価等についてよく把握しておくこと。</li> <li>2. 成績総合評価の内「授業への参加態度」は、授業での積極的参加(発言等)も含むため、積極的に授業に参加することが望ましい。</li> </ol>									
13. オフィスアワー	初回の講義で通知する。									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容	学習課題								
第1回	オリエンテーション、授業の概要、授業の進め方	事前学習	シラバスを確認し、扱うテーマや内容について把握しておく。							
		事後学習	講義内容を振り返り、授業の進め方について整理しておく。							
第2回	異文化トレーニングの必要性	事前学習	異文化トレーニングの歴史に関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。							
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。							
第3回	異文化トレーニングの種類	事前学習	異文化トレーニングに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。							
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。							
第4回	異文化コミュニケーション能力とは	事前学習	異文化コミュニケーション能力に関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。							
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。							
第5回	「ふさわしさ」をめぐるコミュニケーション	事前学習	「ふさわしさ」をめぐるコミュニケーションに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。							
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。							
第6回	グローバル化とメディア	事前学習	グローバル化とメディアに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。							

		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第7回	多人種間でのコミュニケーション	事前学習	多人種間でのコミュニケーションに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第8回	多国籍間でのコミュニケーション	事前学習	多国籍間でのコミュニケーションに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第9回	「ハラスメント」とコミュニケーション	事前学習	「ハラスメント」とコミュニケーションに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第10回	「ジェンダー」とコミュニケーション	事前学習	「ジェンダー」とコミュニケーションに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第11回	「少数派」と「多数派」間のコミュニケーション	事前学習	「少数派」と「多数派」間のコミュニケーションに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第12回	人間関係とコミュニケーション・スキル	事前学習	人間関係とコミュニケーション・スキルに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第13回	越境・架橋するプロセス	事前学習	越境・架橋するプロセスに関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第14回	今後起こりうる異文化コミュニケーションの問題	事前学習	様々な異文化コミュニケーション問題の事例に関する事前配布資料を読み、疑問や感想をまとめておく。
		事後学習	授業の疑問点、感想・コメントを書く。
第15回	レポート内容発表と意見交換 異文化コミュニケーション教育演習の授業のまとめ	事前学習	レポートをまとめ、発表準備する。
		事後学習	発表から得られた意見を参考に、レポートを修正する。